

沖縄現地研修会の実施 (令和6年9月26～27日)



青年部は、令和6年9月26～27日、沖縄での研修会を実施しました。参加者は13名で、天候にも恵まれ、予定通りのスケジュールで実行することができました。今回は初参加の方も多く、青年部の事業認知度は向上し、人脈拡大へつながりました。

今回の事業目的としてテーマに掲げていた「ビジネスホテル テクノロジーを活用した未来」に関しては、1日目にタップホスピタリティラボ (THL) で大変参考になる体験をすることができました。2日目のホテルハレクラニ沖縄では、同ホテルの接客の様子や施設見学など、普段視察できないような場所も視察することができました。また、地元の沖縄ホテル事業者との意見交換会では、連盟会員ではないホテルとも接点を持つことができ、沖縄においても人手不足が深刻であり、日本全国で同じ課題を抱えていることがわかりました。今後は、SNS等を通じてANHAの活動を発信して届けていきます。

1. タップホスピタリティラボ視察

- ① THL 入り口でスタッフによるお迎えがあり、先に館内を視察しました。
- ② セミナールームで株式会社タップ様によりタップホスピタリティラボ (THL) の概要説明を受け、その後2班に分かれて館内を視察しました。
- ③ その後、複数の客室を視察し、客室は床の高さを通常より高く設計しており、リニューアル等レイアウト変更柔軟に対応できる設計になっていました。
- ④ ルームキーは部屋ごと異なるが数種類あり、顔認



証・静脈認証・カードキー・スマートロックを利用することができました。顔認証はアプリ上で登録することができ、客室の開錠は数秒でできました。顔認証のための機械はiPadが使われており、ドア付近に埋め込みで設置され、また、顔認証を登録すると無人コンビニや会議室のドア開錠が行えるなど便利でした。静脈での開錠には数十秒間要したため、参加者からは顔認証の評判が良かったです。カードキーセンサーとドアノブは分けて設置しており、ルームキーの種類を変えときにドア本体やドアノブを代えなくてもよいという着想はホテル設計において大変有意義なものでした。

- ⑤ 掃除ロボットが掃除に入れるため、ベッドは足が長いものを使用していました。
- ⑥ リネンロボが客室廊下を通行する場面を視察しました。配膳ロボットがベースになっており、機械が機体の大きさを認識していないとのことでした。
- ⑦ ユニバーサル対応の客室はドアが自動開閉、客室



に段差がないなど配慮が行われていました。ドアが自動開閉されるためロボットが客室まで入ることが可能で、ロボットはエレベーターを自動で利用できるため、客室まで自動でルームサービスを届けることができました。

- ⑧ 医療に特化した客室もあり、ベッド付近で心拍数などの管理ができ、異常が発生するとコントロールセンターに連絡が入るなど健康に不安な方も安心して宿泊できるとのことです。
- ⑨ コントロールセンターでは、各客室の電力や水道の使用状況が把握でき、そのため部屋ごとのコスト管理が可能です。水道光熱の利用状況を把握するため、エネルギー状態によりエコな利用方法を提案でき、また、同センターでは災害時には宿泊者の在不在も把握することができるようになっています。そして各階にあるロボットの位置やバッテリー状況を把握・管理していました。
- ⑩ ロボットは現在、規模の大きさの観点から中国製品が圧倒的に多いとのことであった。
- ⑪ レストランの注文はアプリで行われ、アレルギーなどから食事を絞り込むことができました。アプリから座席指定、注文をすると、配膳ロボがテーブルまで自動的に運んでくれました。厨房にもテクノロジーがあり、障害者も簡単に調理できるようサポートライトがあり、そして自動で在庫管ができる仕組みでした。
- ⑫ ロボットステーションで複数のロボットを同時に充電することができ、200Vまで可能な仕様になっ

ています。

- ⑬ 無人コンビニは、顔認証で入場することができ、現在はアルコール販売ができませんが、今後は顔認証とマイナンバーカードの活用で、無人販売もできるようになるとのことです。

- ⑭ 視察2日目の午前中は、林 悦男 (株) タップ代表取締役会長によるプレゼンテーションがあり、今後の同社の展望やTHL設立に関する背景、THLの事例、また今後の方向性について説明をいただきました。終了後には、意見交換が行われ、参加者から合計20項目もの質問があり、厳選して6項目の質問について林会長からご回答いただきました。

2. ハレクラニ沖縄視察

ハレクラニ沖縄では2グループに分かれて視察しました。高稼働であったため、視察箇所は限られましたが、主に客室を中心に視察しました。



3. 沖縄ホテル事業者との意見交換会

沖縄県の4ホテル (グランドホテルギノワン、RJホテル那覇、ホテルみゆきビーチ、オリエンタルホテル沖縄リゾート&スパ) との意見交換会を行いました。沖縄県のホテル業界においても人手不足が深刻ということで、日本全国で同じ課題があることが確認できました。